

2026 年 9 月 29 日

BYD Auto Japan 株式会社

BYD、大幅アップデートとなる新型「BYD ATTO 3 EX」を発売 航続距離 620km を実現、新たに四輪駆動モデルも設定

- 新型「BYD ATTO 3 EX」が提供する 3 つの価値、「EXTEND（生活を広げる）」「EXPLORE（選択肢を広げる）」「EXPERIENCE（体験を広げる）」を具現
- 新型「BYD ATTO 3 EX」は後輪駆動（RWD）と四輪駆動（AWD：新設定）の 2 モデル構成。AWD 仕様は、最高出力 330kW、最大トルク 560N・m、0-100km/h 加速 4.0 秒
- CTB（Cell to Body）技術と 74.88kWh のブレードバッテリーを採用し、安全性能を強化するとともに、RWD モデルで一充電走行距離 620km を実現
- 内外装デザインを刷新するとともに、95L フロントトランク、前席シートベンチレーションなど快適性・利便性を拡充。AWD モデルには車載温冷庫を標準装備
- メーカー希望小売価格は RWD モデル 437 万 8,000 円、AWD モデル 487 万 3,000 円（税込）



BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、略称：BAJ）は、ミドルサイズ SUV「BYD ATTO 3（ビーワイディー アット スリー）」を大幅に刷新した新型「BYD ATTO 3 EX（ビーワイディー アット スリー イーエックス）」を、2026 年 9 月 29 日（火）から全国の BYD 正規ディーラーで販売を開始します。

「BYD ATTO 3」は、2023 年 1 月に BYD の日本市場における乗用車第 1 弾として発売したミドルサイズ SUV です。日本市場への導入以来、取り回しのしやすいボディサイズと広い室内空間、EV ならではの走行性能や先進装備などを備えた、BYD の国内ラインアップを代表するモデルのひとつとして展開してきました。

■ 新型「BYD ATTO 3 EX」が提供する 3 つの価値

「EX」には、新型「BYD ATTO 3 EX」が目指す 3 つの価値、「EXTEND（生活を広げる）」「EXPLORE（選択肢を広げる）」「EXPERIENCE（体験を広げる）」という意味を込めています。

RWD モデルでは、一充電走行距離を従来の 470km から 620km（WLTC モード）へ大幅に伸長することで「生活を広げる」。新たに AWD モデルをラインアップすることで、走る場所や用途の「選択肢を広げる」。そして、AWD モデルに採用した車載温冷庫をはじめとする新たな快適装備によって、クルマと過ごす「体験を広げる」。「毎日を、もっと広げる。」をコンセプトに、日常からロングドライブまで、これまで以上に幅広いライフスタイルに応える EV へと進化しました。

■ モデルバリエーションの拡充・四輪駆動仕様を追加

新型「BYD ATTO 3 EX」は、内外装デザインの刷新のみならず、CTB 技術の採用、バッテリーの大容量化、前輪駆動（FWD）から後輪駆動（RWD）への駆動方式の変更、新たに四輪駆動（AWD）モデルの追加設定、急速充電性能の向上、サスペンションの刷新、快適・利便装備の拡充など、車両の基本性能から使い勝手まで幅広くアップデート。現行モデルから大幅な進化を遂げた新型「BYD ATTO 3 EX」として登場します。

■ 航続距離・充電性能の向上

新型「BYD ATTO 3 EX」では、搭載するブレードバッテリーの容量を現行モデルの 58.56kWh から 74.88kWh へ拡大。これにより、一充電走行距離は現行モデルの 470km から、RWD モデルで 620km、AWD モデルで 550km（いずれも WLTC モード）へと大幅に伸長し、日常使いはもちろん、長距離ドライブでの利便性も高めました。

また急速充電の最大受電能力は 85kW から 100kW へ向上。さらに、充電前にバッテリー温度を適切にコントロールする充電予熱機能を新たに採用し、低温時における充電性能の低下を抑制します。普通充電では AC 充電電流を段階的に設定できる機能も備え、家庭の電力環境に合わせた充電にも対応します。

■ セーフティ

新型「BYD ATTO 3 EX」では、現行モデルで採用していたバッテリーパックと車体がそれぞれ独立した構造の CTP（Cell to Pack）から、BYD 独自の CTB（Cell to Body）へ変更。CTB では、バッテリーを車体構造の一部として活用することで、キャビンスペースの拡大とボディ剛性を向上しました。さらに、ボディには約 74% の高強度鋼を採用し、7 つのエアバッグとあわせて乗員保護性能を高めています。

安全・運転支援機能についても、ADAS のセンサー構成を従来の 3 つのミリ波レーダーと 1 つのフロ

ントビューカメラから、5つのミリ波レーダーと1つのフロントビューカメラに強化し、安全・運転支援機能を拡充しました。

また新たにドライバーの疲労や注意散漫などを検知するドライバーモニタリングシステム（DMS）を採用。加えて、幼児置き去り検知システム（CPD）も搭載しました。CPD は車内のミリ波レーダーによって、車内で動く生命体を検知し、警告や空調作動などによって、車内に取り残された子どもなどの早期発見・救助をサポートします。

■ 走行性能

新型「BYD ATTO 3 EX」では、現行モデルの FWD から RWD へと駆動方式を刷新するとともに、モーター最高出力を 150kW から 230kW へ大幅に向上。さらに、フロントにはデュアルボールジョイント式マクファーソンストラット、リアには 5 リンク式サスペンションを採用し、高出力化に対応した足回りへと刷新することで、パワフルな走りと安定したハンドリングの両立を図りました。

さらに、新たに AWD モデルをラインアップ。フロントに 100kW、リアに 230kW のモーターを搭載し、最高出力 330kW、最大トルク 560N・m を発揮します。0-100km/h 加速は 4.0 秒を実現し、走りの選択肢を大きく広げました。

■ 機能・装備

快適性・利便性についても大幅にアップデートしました。AWD モデルの前席センターコンソールには、容量 4.5L の車載温冷庫を設置。保温は 35℃～50℃、冷蔵は－6℃～6℃の温度設定可能で、日常のさまざまなシーンで活躍します。さらにフロントおよび前席ドアに防音ガラス、前席シートベンチレーションやステアリングヒーター、50W ワイヤレス充電など、日常の快適性を高める装備を充実させました。

また、ボンネット下には 95L のフロントトランク（フランク）を新たに設置。BEV ならではのパッケージングを活かして実用性を高めています。

■ 全国メーカー希望小売価格（税込）

モデル	総電力量	一充電走行距離 (WLTC モード)	メーカー希望小売価格 (税込)
BYD ATTO 3 EX	74.88kWh	620km	¥4,378,000
BYD ATTO 3 EX AWD	74.88kWh	550km	¥4,873,000

■ ボディカラーと内装色

外装色	内装色	グレード	
		BYD ATTO 3 EX	BYD ATTO 3 EX AWD
ルビーレッド	グレー	●	●
コスモスブラック		●	●

スキーホワイト		●	●
ハーバーグレー		●	●
アトランティスグレー		●	●

■「BYD ATTO 3 EX」製品ページ

URL : <https://www.byd.com/jp/lineup/atto3-ex>

■ 装備比較（一部抜粋）

	BYD ATTO 3 (現行)	BYD ATTO 3 EX	BYD ATTO 3 EX AWD
シートヒーター	2 段階	3 段階	3 段階
シートベンチレーション	-	3 段階	3 段階
ステアリングヒーター	-	3 段階	3 段階
ヘッドアップディスプレイ	-	-	●
サングラスケース	-	●	●
車載温冷庫	-	-	●
幼児置き去り検知システム (CPD)	-	●	●
ドライバーモニタリングシステム (DMS)	-	●	●
フロントトランク	-	●	●
スマホワイヤレス充電 (qi)	15W	50W (冷却ファン付き)	50W (冷却ファン付き)
メータークラスター (インチ)	5	8.8	8.8
充電口位置	右前	右後	右後

■主要諸元

	BYD ATTO 3 (現行)	BYD ATTO 3 EX	BYD ATTO 3 EX AWD
駆動方式	前輪駆動	後輪駆動	四輪駆動
プラットフォーム	CTP	CTB	CTB
寸法／重量			
乗車定員	5	5	5
全長 (mm)	4,455	4,455	4,455
全幅 (mm)	1,875	1,875	1,875
全高 (mm)	1,615	1,615	1,615

トレッド前/後 (mm)	1,575/1,580	1,575/1,580	1,575/1,580
ホイールベース (mm)	2,720	2,720	2,720
フロントトランク容量 (L)	-	95	95
トランク容量 (L)	440	490	490
車両重量 (kg)	1,750	1,880	1,990
性能※1 ※2 ※3			
0～100km/h の加速時間 (秒)	7.9	5.5	4.0
最小回転半径 (m)	5.35	5.35	5.35
交流電力量消費率 WLTC モード (Wh/km)	139	135	154
市街地モード (Wh/km)	122	116	138
郊外モード (Wh/km)	130	125	143
高速道路モード (Wh/km)	152	152	164
一充電走行距離 (km)	470	620	550
急速充電 (kW)	85	100	100
モーター			
定格出力 前/後 (kW)	65	70	35 / 70
最高出力 前/後 (kW)	150	230	100 / 230
最大トルク 前/後 (N・m)	310	380	180 / 380
駆動用バッテリー			
種類	リン酸鉄リチウムイオン	リン酸鉄リチウムイオン	リン酸鉄リチウムイオン
総電圧 (V)	390.4	499.2	499.2
総電力量 (kWh)	58.56	74.88	74.88
動力伝達装置			
最終減速比 前/後	3.476	3.318	2.885 / 3.318
走行装置			
フロントサスペンション	マクファーソンストラット	マクファーソンストラット	マクファーソンストラット
リアサスペンション	マルチリンク	マルチリンク	マルチリンク
フロントブレーキ	ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク
リアブレーキ	ソリッドディスク	ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク
タイヤサイズ	235/50 R18	235/50 R18	235/50 R18

※1 検査機関：IDIADA 認証機関：Dirección General de Estrategia Industrial y de la Pequeña y Mediana Empresa (スペイン)

※2 一充電走行距離および交流電力量消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運

転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて値は異なります。

※3 WLTC モード：市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。

-市街地モード：信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。

-郊外モード：信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。

-高速道路モード：高速道路等での走行を想定。

● 本仕様・主要装備・諸元などは予告なく変更される場合があります。

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2026 年 9 月 29 日（火）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

本件に関するお問い合わせ：

BYD Japan Group お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact>